

第7回とちぎんビジネスプランコンテスト

【記載上の注意事項】

1. 下記の留意事項を確認のうえ了解し、個人情報の取扱いへの同意、反社会的勢力でないことの表明・確約の上、記載してください。
2. 商品・サービスの写真、ビジネスモデルの図、イラスト等補足資料がある場合、任意の様式に記載の上、本書式と合わせてご提出ください。

提出期限：2022年6月30日（木） ※当日消印有効

会社名 (氏名)	フリガナ				
代表者氏名 (生年月日)	フリガナ				
	昭和・平成 年 月 日				
住所	〒				
TEL					
E-mail					
栃木銀行との 取引の有無	☐ 取引あり (お取引店舗：) ☐ 取引なし ※お取引の有無については審査には一切影響致しません。				
事業開始 (予定含む)	創業年月日	平成・令和	年	月	日
	法人設立年月日	平成・令和	年	月	日
業種					
事業内容					
応募者経歴					

1. ビジネスプランのタイトル

2. ビジネスプランを思いついた背景・きっかけ

3. ビジネスプランの具体的内容

ビジネスモデル

【商品・サービスの内容】（提供する商品・サービスはどのような特徴がありますか。）

【ターゲット】（誰に提供する商品・サービスですか。例：40～60代の女性、ホテル・旅館業を営む企業など）

【営業エリア】（どこの地域を営業エリアとして捉えていますか。例：宇都宮市内、関東地方全域等）

【取引の流れ】（何をどこから仕入れて、誰に対して販売しますか。外注依頼先などがありますか。）

【人脈・ビジネスパートナー】（ビジネスプランを実現するにあたり、協力してくれる人物や企業はいますか。）

市場規模

【ターゲット数】（ターゲットとしている人や企業は営業エリア内にどの程度いますか。例：人口、世帯数、企業数）

【同業他社数】（営業エリア内にどのような競合となる企業がありますか。また、競合となる企業が何社ありますか。）

業界動向（ご自身のビジネスの業界の特徴・成長性・課題点は何ですか。）

市場ニーズ（ご自身の商品・サービスがターゲットに求められる理由は何ですか。）

4. 新規性・独自性（ビジネスプランにおいてこれまでに無い革新的な点（ビジネスモデル、商品・サービス、技術力、設備、人など）は何ですか。）

5. ビジネスプランを実現するための今後1、2年以内に具体的にどのような行動が必要と考えていますか。

6. 将来のビジョン（10年後、どのような企業になりたいですか。）

7. 事業計画（直近期については、既に事業を始められている方で実績がある方のみご記入ください。）

	直近期	1年目	3年目	10年目
①売上高	千円	千円	千円	千円
②売上原価	千円	千円	千円	千円
③売上総利益（①－②）	千円	千円	千円	千円
④販売費及び一般管理費	千円	千円	千円	千円
⑤営業利益（③－④）	千円	千円	千円	千円

<計画根拠>

（例） 飲食業の場合 1人あたりの客単価〇〇円×座席数〇席×回転×年間営業日数〇〇日＝売上高〇〇円
時給〇〇円×月就労時間〇〇時間×パート数〇人＝給与〇〇円
Web広告掲載料〇〇円×12ヶ月＝広告宣伝費〇〇円

※商品・サービスや店舗等の写真、ビジネスモデルの図、イラストの記載等 ご自由にお使いください。

アンケート

お手数ですが下記アンケートにご協力ください。

（お答えいただいたアンケートについては、審査には一切影響致しません。）

Q 1. どのような経緯で「第7回とちぎんビジネスプランコンテスト」を知りましたか。

- ☐ 栃木銀行行員からの案内 （案内支店・部署）
- ☐ 共催・後援機関からの案内 （案内先：）
- ☐ 栃木銀行ホームページ ☐ 新聞等のメディア ☐ 知人からの案内（案内先：）
- ☐ その他（）

Q 2. 「第7回とちぎんビジネスプランコンテスト」応募に至った理由は何ですか。（複数回答可）

- ☐ 賞金 ☐ 外部へのPR機会の創出 ☐ ご自身のビジネスプランの客観的な評価
- ☐ ビジネスプランのブラッシュアップ ☐ 資金調達や取引先の紹介など、複合的な取引への期待
- ☐ その他（）

Q 3. ビジネスプランを実現する上で、これから取り組みたいことは何ですか。（複数回答可）

- ☐ 創業に関する知識の習得
―― ☐ マーケティング ☐ 財務 ☐ 税務 ☐ 労務管理 ☐ 開業・法人設立手続き
- ☐ 商品・サービス・技術力の向上
―― ☐ 商品・製品の開発 ☐ テストマーケティング ☐ ブランド力向上 ☐ 知的財産の取得
- ☐ 資金調達
―― ☐ 融資 ☐ 補助金 ☐ ファンド（出資） ☐ クラウドファンディング ☐ リース
- ☐ 取引先（販売先、仕入先、協力先等）の拡大
- ☐ 人的ネットワーク（同業種・異業種交流）の拡大
- ☐ その他（）

Q 4. 栃木銀行が提供する創業支援メニューの中で参加してみたいものはありますか。

- ☐ とちぎん創業塾（入門的内容）
内容：創業を目指す方、創業間もない方、創業後概ね5年以内の方を対象に、創業に必要な知識（財務会計や労務管理等）の習得を目指す複数回の集合研修
- ☐ 補助金活用セミナー
内容：各種補助金情報の紹介、補助金採択のポイントなどを指南するセミナー
- ☐ とちぎんビジネス交流商談会
内容：販路拡大支援を目的とした展示型の商談会。地元企業から首都圏バイヤーまで幅広いマッチングを目指す商談会

全応募者向け「リモート交流会」参加確認欄

本コンテスト全応募者を対象に、事業者同士や支援機関等とネットワーク拡大のための標記交流会を開催致します。

日時：2022年7月15日（金） 13時～15時

開催方法：zoomよりリモート開催

(<https://zoom.us>)

※参加ご希望の方のメールアドレス宛に後日、ルーム番号等詳細な開催内容をお送り致します。

※スマートフォンやタブレットを使ってのご参加の場合、事前にアプリのダウンロードが必要となります。

また、通信費はお客様のご負担となります。特に無線LAN（Wi-Fi）の通信環境が整備されていない場合、通信費が高額になる可能性がありますのでご注意ください。

どちらかに○をお付けください

参加希望

・

不参加

【留意事項】

【反社会的勢力ではないことの表明・確約】

私（当社）は、暴力団、及びその他の反社会的勢力に該当しないことを表明・確約し、本件申込を致します。
万一、これに反した場合もしくは虚偽の申告をしたことが判明した場合、本コンテストに出場できなくても、異議ありません。

・当行は、お客様からお預かりした個人情報について、本コンテストの運営に利用する他、栃木銀行グループで商品・サービスに関する各種ご案内、ダイレクトメール等に利用させていただくことがございます。

・最終審査に進んだビジネスプラン等は、メディアや当行ホームページ等で一般に公表される場合がございます。
・提出頂いた書類は返却しませんので、ご了承ください。

※新型コロナウイルス感染症の流行拡大の情勢によっては、中止になることもあります。

お問合せ・お申込み先

栃木銀行 法人営業部 担当：根本・村山

住 所：栃木県宇都宮市西2丁目1番18号

T E L：フリーダイヤル0120-642-506（平日9時～17時）

F A X：028-634-6340

Email：sougyou-support@tochigibank.co.jp

○本エントリーシートのExcel版につきましては、「商談会・セミナーのご案内」ページに掲載しております。
（商談会・セミナーのご案内URL）

<https://www.tochigibank.co.jp/business/seminar/>